



交流館では、みんなが交流し、つながり合うことを目的としてさまざまな講座を行っています。

子育て交流事業

わが子を知ってもらおう

～サポートファイルを書こう～

わが子が進学やクラス替え、福祉サービスを受ける時などに、担任の先生や補助の先生に伝えたいことは、山ほどある！でもとても言葉では言い尽くせない！！

そんな保護者の思いから生まれたのが「サポートファイル」です。

わが子のサポートファイルを作りながら、交流して、楽しみながら子育てができるといいなと思っています。

ぜひ申込みの上ご参加ください。

11 月 29 日(土)

☆ 時間 10:00 ～ 12:00

★ 場所 加茂交流館

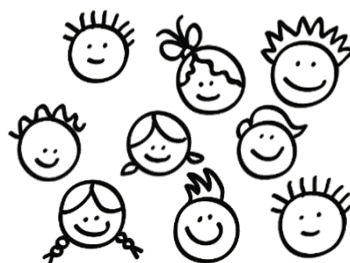
★ 講師 榎本 里子さん(福山手をつなぐ育成会理事長)

☆ 予約 定員はありませんが、準備のため申込みをお願いします。

* 託児が必要な場合お気軽にご相談ください

サポートファイルとは、生育歴やこどもの特徴を記録することで、保護者と関係者(機関)が同じ情報で、その子にあった支援が適切に受けることができるようにするためのツールです。

ー みんなで見守る、こどもの未来 人権尊重の社会をめざして ー



子育て交流事業

にんじんばたけ

～シールあそび～

☆ 日時 11 月 18 日(火)

★ 時間 10:00 ～ 11:30

☆ 場所 加茂交流館

★ 予約は不要です ☆ 対象 0歳～4歳くらい

あそびに
きてね♪



地域交流事業

福山 おもちゃびょういん・かも

こわれたおもちゃを治します！

☆ 日時 11 月 22 日(土)

☆ 時間 9:30 ～ 11:00

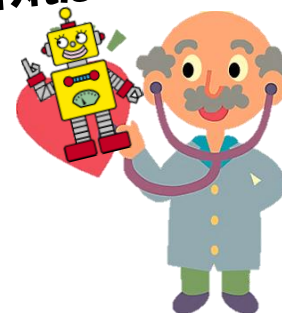
★ 場所 加茂交流館

☆ 予約は不要です

※治療費は無料です

※診察の結果、治療できないおもちゃもあります

※部品交換など必要な場合は実費負担となります



また
あそんでね！

女性が安心して暮らせる社会は男性も暮らしやすいですね

11月25日は、国連が定める「女性に対する暴力撤廃国際デー」です。国連では、この日から人権デーの12月10日までを、「女性に対する暴力の撤廃運動の16日運動」として、この問題に対する認識を高めるためにグローバル・キャンペーンを行っています。

暴力は人権を侵害する行為です。女性への暴力はジェンダーを勝手な理由にした人権侵害行為と言えます。この暴力にはハラスメントなどの精神的なものも含んでいます



女性・女兒への暴力は世界中で起こっています。2021年、世界保健機関（WHO）は世界の女性の3分の1以上が生涯のなかで身体的・精神的な暴力を経験しているという推計を発表しました。

ほかの記念日と同じように、「女性に対する暴力撤廃の国際デー」も毎年一度訪れます。しかし暴力は毎年一度だけ起こるわけではありません。どこかで女性や少女が不当な暴力や虐待にさらされる事件が起こり、相談もできない人が、いまだに毎日あとを絶たない現状です。

こういう行動が見られ、危険を感じるなら、相談してください。
交流館は、必要に応じて適切な専門機関につながることができます。

か も こうりゅうかん
加茂交流館では、

せいかつじょう そうだん おう
生活上のさまざまな相談に応じています。

しごと しゅうしょく せいかつ がっこう ふくしせいど じんけんしんがい
仕事や就職、生活や学校、福祉制度や人権侵害など

せいかつ こま そうだん おう
生活のなかでの困りごとの相談に応じています。



—こどもの未来へつなげるために 気付いたら 支えて 知らせて 見守って—

右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取り、加茂交流館の施設や事業・講座などを確認いただけます。



- *「登録型本人通知制度」の電子申請ができるようになりました。福山市ホームページの「福山市電子申請サービス」から手続きいただけます。
- *スマートフォンなどをお持ちの方は、右の二次元コードを読み込むことで手続きが行えます。（対応機種のみ）



微力だけど無力じゃない

これは、1998年から続いている高校生平和大使で活躍するメンバーのことばです。福山の高校生もメンバーに選ばれています。

1900年代後半、世界で核実験が相次いで行われました。

このことに悲しみと危機感をつのらせた長崎の市民は被爆国日本から高校生を国連へと派遣し、直接核兵器の廃絶を訴えることに。そして1998年10月、長崎の高校生2人が米国・ニューヨークの国連本部へと派遣され、高校生平和大使が始まりました。

軍縮会議でのスピーチ

2014年、高校生平和大使が民間人としては、初めての軍縮会議の場でスピーチを行いました。これは、これまで毎年国連を訪問し、核兵器廃絶を訴えたこと、日本の外務省からユース非核特使に任命されたことで実現しました。2015、16年にも同様にスピーチを行いました。



ピース・メッセンジャー

2000年第3代からは軍縮会議が開かれるスイス・ジュネーブの国連欧州本部を訪問しています。高校生平和大使は国連では「ヒロシマ・ナガサキ・ピース・メッセンジャー」として認知され、その真剣な言動は国連で高い評価を得て大きな成果をあげています。

これまでに高校生平和大使として活動した高校生は250人を超え、署名活動をはじめとした活動の幅は年々広がっています。